



2021年5月14日

会社名 株式会社 トミタ
代表者名 代表取締役社長 富田 薫
(コード：8147 東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役総務部長 中村 龍二
(TEL 03-3765-1219)

2021年3月期通期の業績予想値と実績値との差異 及び剰余金の配当に関するお知らせ

2021年2月15日に公表いたしました2021年3月期通期の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2021年3月31日を基準とする剰余金の配当につきまして、下記のとおり決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、2021年6月29日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 業績予想値と実績値との差異

(1) 2021年3月期通期 連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 16,800	百万円 130	百万円 360	百万円 220	円 銭 42.43
実績値(B)	17,319	237	482	317	61.16
増減額(B-A)	519	107	122	97	
増減率(%)	3.1	82.9	34.0	44.1	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	24,305	974	1,041	660	120.88

(2) 2021年3月期通期 個別業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,800	百万円 220	百万円 150	円 銭 28.93
実績値(B)	13,180	393	268	51.82
増減額(B-A)	380	173	118	
増減率(%)	3.0	79.0	79.1	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	18,644	701	455	83.35

(3) 差異の理由

当社グループの主要顧客である自動車関連業界に加え、需要が旺盛な半導体業界の顧客との取引を増加させた結果、当社グループの受注及び売上高が想定を上回り、一方で経費削減に努めたことから、連結・個別ともに売上高・各利益が予想値を上回りました。

2. 剰余金の配当

(1) 期末配当の内容

	決定額 (2021年6月29日総会付議)	直近の配当予想 (2021年2月15日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	11円00銭	7円00銭	23円00銭
配当金の総額	57百万円	—	119百万円
効力発生日	2021年6月30日	—	2020年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社グループは、将来の事業展開や企業体質強化のために必要な内部留保に配慮しつつ、業績に見合った配当を継続することを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、2021年2月15日に公表いたしました業績予想を上回ったため、前回公表いたしました1株当たり7円から4円増配し、1株当たり11円とさせていただきます。

以 上